

## 決算の概要

### (1) 決算額の比較

本年度決算額と前年度に対する比較増減の主なものは、次のとおりである。

#### ① 事業活動収入

生徒納付金	生徒数9名減（高校△6名、中学△3名）により、16,832千円（前年度比96.7%）の減収
補助金	静岡県経常費補助金額は6,678千円（前年比101.4%）の増収 一人当たり単価 高校395,437円、中学412,800円
資産運用収入	為替については、米ドル/円・ユーロ/円・豪ドル/円等円安が常態化し、有価証券等運用益は増収となった。 15,450千円（前年度比134.7%）の増収
特別収入の部 その他の教育活動外収入	育英会資金他を過年度修正として処理する。8,519千円計上。 管理棟老朽補修事業費補助金として15,420千円計上。

以上の結果、事業活動収入合計で69,582千円（前年度比106.4%）の増収となった。

#### ② 事業活動支出

人件費	給与等ベースアップ・昇給により1,172千円（前年度比100.17%）の増額
教育研究経費	56,859千円（前年度比122.5%）の増額 支払修繕費は51,915千円の増額（管理棟改修工事含） 奨学費は12,127千円の増額（授業料減免額増による）
管理経費	60,174千円（前年度比339.8%）の増額 50,000千円を過年度資金損失、補助活動費9,094千円を計上。
特別支出の部 その他の特別支出	固定資産を処分するにあたり、建物償却・構築物償却引当金他を過年度修正として処理する。17,654千円計上

以上の結果、事業活動支出合計で9,938千円（前年度比100.9%）の増額となった。

#### ③ 基本金

第1号基本金において中学の部の組入額は257千円、高校の部は1,002千円の組入額であった。その結果、前年度繰越額4,971,353千円とあわせ4,972,612千円となった。

#### ④ 翌年度繰越収支差額

以上の結果、基本金組入前当年度収支差額5,368万円から基本金125万円を組み入れることにより当年度収支差額は5,243万円となった。翌年度繰越収支差額は前年度繰越収支差額18億1,842万円に当年度収支差額を加え、18億7,085万円となった。